

# 会 務 報 告

平成16年6月19日

## 第1 会務報告について

- 1 定時総会開催 (H15. 5. 23 椿山荘)
- 2 役員会 (1回)、正副会長幹事長会 (2回)、正副幹事長会兼広報部会兼120周年記念事業準備委員会 (5回) 開催
- 3 会報25号発行 (5300部、うち会員3225部、母校1500部、青森・岩手・仙台・大阪桑野会に送付、東京花かつみ会に贈呈、国会図書館、福島県立図書館納入)
- 4 母校3年生に対する激励会 (H15. 10. 28、古川会長、斉藤幹事長出席)
- 5 安積桑野会役員との意見交換会 (同上)
- 6 仙台桑野会総会出席 (古川会長)
- 7 ホームページ委員会開催 (7回)
- 8 母校スーパーサイエンススクールへの講師派遣協力
- 9 朝河貫一博士顕彰会準備会への協力

## 第2 平成15年度決算について

- 1 当会会計は発生主義でなく現金主義で処理しております。
- 2 年会費は677人の会員に納入いただきました。  
総会には、171名の会員の出席がありました。  
雑収入は、総会祝金と寄付金です。
- 3 支出の部 (4) 会報作成費と (5) 会報発送費は25号分です。会報26号関連費用は16年度の支出になります。

### 第3 平成16年度事業計画について

- 1 母校創立120周年記念式典、祝賀会の開催（H16. 6. 19椿山荘）
- 2 役員会、正副幹事長会の開催
- 3 会報26号（120周年記念号）の発行
- 4 ホームページの運営
- 5 朝河貫一博士顕彰会への協力
- 6 母校スーパーサイエンススクールへの協力
- 7 母校在学生激励会の開催
- 8 母校後援
- 9 その他

### 第4 平成16年度予算について

当会の収入は、年会費と広告収入に基礎をおいております。

120周年記念式典、祝賀会には、若い会員にも大勢参加していただくため、会費は据え置きとし、特別会計の事業準備積立金から100万円を一般会計に繰り入れ、記念式典、祝賀会、記念品製作等の不足分に充てることとしました。余剰金が出れば再び事業準備積立金に戻入したいと考えております。

その他の予算案は、ほぼ前年を踏襲しております。